

**教育目標**

未来を築く担い手として、温かい心を持ち、

自ら求めて深く学び、たくましく生きる生徒の育成

〔目指す学校像〕

- 温かい心が育まれる学校
- 未来に生きる確かな学力が育まれる学校
- 健やかな体が育まれる学校

〔目指す生徒像〕

- 〈共生〉心が温かく、思いやりのある生徒
- 〈自立〉自ら考え、判断し、表現する生徒
- 〈健康〉心身共にたくましく、根気強い生徒

〔目指す教師像〕

- 心が温かく、生徒の気持ちを第一に考える教師
- 生徒が主体的、対話的に深く学ぶ授業を探究する教師
- 生徒の心を動かし、納得させる指導ができる教師

温かい心を持ち、自ら求めて深く学び、たくましく生きる生徒

子供たちに  
学ぶことの楽しさ、  
分かることの喜び、  
新しい価値を生み出す  
ことのすばらしさを  
実感させるために

〔重点事項〕

- 1 「温かい心」の醸成…「温かいあいさつ」から
- 2 未来に生きる確かな学力と自学習慣の定着
- 3 自分事として判断する生徒主体の活動の充実
- 4 他者との関わりの中での自己有用感の醸成

子供たちに  
他者と関わりながら  
生きることのすばら  
しさや、互いの命の  
大切さを実感させる  
ために

協働型学校評価

**目 標** 温かい心、自学習慣、たくましく生き抜く力を身に付けさせよう

- 〈重点目標〉
- 「温かいあいさつ」と「温かい行動」の励行
  - 地域の方々との関わりの中での自己有用感の醸成
  - 家庭学習習慣の定着

〔学校の改善活動〕

- 「温かいあいさつ」と「温かい行動」の世論化と教職員の率先垂範
- 家庭学習につながる各授業毎の「まとめ」の設定
- 温かい心を育む「道徳」・「特別活動」の実践
- 自分事として取り組む生徒主体の活動の実践
- 認める声がけ等、自尊感情や自己有用感の高揚
- 地域行事への参加やボランティア活動の推進

〔家庭の改善活動〕

- 家庭内での「温かいあいさつ」と「温かい行動」の推進。大人が率先垂範
- より良い生活リズムの構築
- ゲーム・スマートフォン等の使用ルール（フィルタリングを含む）の確認
- 家庭学習の環境づくりと実施状況確認
- 家庭内の係や仕事の推進と認める声掛け

〔地域の改善活動〕

- 生徒のあいさつに快く応じていただくように協力依頼
- 地域行事に生徒の役割を位置づけ、地域で活動の機会を創出するよう協力依頼

## 重点事項と具体的な取組

### 1 「温かい心」の醸成…「温かいあいさつ」から

- ① 未来を築く担い手となるための「温かい心」の醸成
  - ・「温かいあいさつ」と「温かい行動」の世論化と教職員の率先垂範
  - ・生徒が自分事として「温かい行動」とは何かを考え、自らの行動を振り返る場面の設定
- ② 温もりのある生徒指導の推進
  - ・生徒の気持ちを第一に考えて話を聴く指導
  - ・生徒が内容を理解し、納得して終わる指導
  - ・生徒からの信用・信頼が得られる指導
  - ・生徒の変容を共有し、迅速、適切な指導の推進
- ③ 道徳教育の充実
  - ・社会生活を意識させた規範意識の育成
  - ・教科指導を行う中での「温かい心」の育成
- ④ 教育相談の充実
  - ・生徒の相談機会の充実と傾聴の姿勢
  - ・職員間の連携を図り、相談体制の充実
- ⑤ 部活動による心の教育の充実
  - ・教師の「温かい心」が生徒に伝わる指導
  - ・先輩後輩の関係を通じた「温かい心」の指導
- ⑥ 読書指導の充実
  - ・小説等、人物の心情に共感する読書の勧め

### 2 未来に生きる確かな学力と自学習慣の定着

- ① 「未来に生きる確かな学力」の明確化
  - ・各教科での生徒に身に付けるべき「未来に生きる確かな学力」と「授業のねらい」の明確化
  - ・最後までねらいを生徒に意識させた授業展開
  - ・生徒の実態に応じるUDを意識した授業
  - ・本時の学びの確認をしながら家庭学習につながる各授業毎の振り返り「まとめ」の設定
  - ・体力、運動能力も未来に生きる確かな学力
- ② 自ら求めて学ぶ意欲の高揚
  - ・生徒が自分事と捉えられるような興味・関心を高められる課題の設定
  - ・過程を大切にしたい指導と評価
- ③ 夢を育て、学ぶ意欲を高める進路指導の推進
  - ・「自分づくり教育」の推進
  - ・積極的な情報提供ときめ細かな進路相談
- ④ 学びの連携の推進
  - ・9年間で育む「自分づくり教育」の推進
- ⑤ 安全教育、防災教育の充実
  - ・安全な生活のための知識習得や体験学習の充実

### 3 自分事として判断する生徒主体の活動の充実

- ① 生徒会活動等の主体的活動の充実
  - ・自分たちで考え、判断し、行動する機会の創出
  - ・「温かい心」を持って判断できるリーダーの育成
  - ・生徒会活動の可視化（掲示物や広報活動）
- ② 学年・学級集団としての活動の工夫
  - ・認め合い、信頼し合える学級づくりの工夫
  - ・失敗を大切に、次につなげていく機会の設定
  - ・整理整頓された教室環境を整備
- ③ 社会性を高める学校行事の工夫
  - ・生徒の力を引き出し、自己有用感を高め、学級、学年、北中への帰属意識の育成
  - ・生徒の思いや奮闘する過程を大切にしたい指導
  - ・生徒の主体的な学校行事運営への支援
- ④ 生徒が自分事として行う健やかな心身づくり
  - ・最後まで諦めない心を育てる部活動の充実
  - ・礼節等、基本的生活習慣の確立
  - ・異年齢集団による人間関係づくり
  - ・選手も控えの選手も互い気持ちを理解し合って尊重し、一人一人の成長につながる活動の推進
  - ・家庭の協力で、生活習慣や食習慣の確立

### 4 他者との関わりの中での自己有用感の醸成

- ① 生徒主体の活動の中での関係づくりと各行事に沿った計画的な道徳教育の実践
  - ・心や命を大切に「温かい心」を育む指導
  - ・いじめを許さない「温かい心」を育む指導
  - ・互いの温かさを認め合い自己肯定感を育成
- ② 地域と連携した顔の見える関係づくり
  - ・地域行事、あいさつ運動、奉仕活動への積極的参加し、生徒のよさを認める機会を設定
  - ・「子どもを守ろうデー」や防犯活動に積極的参加し、生徒のよさを認める機会を設定
  - ・北仙台中学校区学校支援地域本部「りえぞん北仙台」との連携推進
- ③ 教育活動の公開と生徒のよさの情報発信
  - ・学校関係者評価の実践と結果公表
  - ・授業や教育活動の積極的な公開
  - ・各種たより、HP等での積極的な情報発信
- ④ 小中連携による中学生の自覚や自信の育成
- ⑤ 夏祭り等での地域活動を活用した自己有用感や自己肯定感の育成
- ⑥ 家庭生活の中での役割の継続を通じた自己存在感・自己有用感の育成